

授業概要

ビジネス学科

科目名	商業簿記Ⅱ
担当教員	石黒 孝子
実務経験	税理士事務所において、顧客の月次巡回監査・決算業務を経験。法人税・所得税・消費税・相続税の申告補助業務を経験。
対象学生	総合ビジネス科1年、経理ビジネス科1年
曜日・時間	週5コマ 全238コマ 時間数214.2
授業形態	講義、グループワークによる問題演習
科目の概要	企業は財務諸表を作成し、経営状況を裏付けのある数値により的確に把握することにより、利益を上げるためには今後どのような活動を行っていくべきかという課題を明らかにすることができる。 本講義では、「商業簿記Ⅰ」を基礎として、実際の企業活動に対応できる会計実務を身につける。
授業の到達目標	(1) 株式会社における高度な会計処理を学び、個別財務諸表および連結財務諸表の作成に関する知識を修得する。 (2) 日商簿記検定2級に合格する能力を身につける。
授業方法・授業上注意	「商業簿記Ⅰ」を履修していること。 講義の性質上、内容を理解するために繰り返しの復習が不可欠である。 毎回、講義前に確認テストを行い、不合格者には課題を課す。 検定試験前に対策授業を行う。
成績評価の方法と基準	最終考査50%、平常点20%、確認テスト20%、検定試験10%の合計100%で評価する。
使用テキスト	『合格テキスト 日商簿記2級』TAC (ISBNコード:9784813273813) 『合格トレーニング 日商簿記2級』TAC (ISBNコード:9784813273882) 『過去問題集 日商簿記2級』TAC (ISBNコード:9784813274827)
教材・参考文献・図書等	

授業計画(内容)	コマ
テーマ00 簿記一巡の手続き	4
テーマ01 損益計算書と貸借対照表	4
テーマ02 商品売買	4
テーマ03 現金および預金	6
テーマ04 債権・債務	4
テーマ05 有価証券	6
テーマ06 有形固定資産(Ⅰ)	6
テーマ07 有形固定資産(Ⅱ)	6
テーマ08 リース取引	6
テーマ09 無形固定資産等と研究開発費	4
テーマ10 引当金	6
テーマ11 外貨換算会計	6
テーマ12 税金	6
テーマ13 株式の発行	6
テーマ14 剰余金の配当と処分	8
テーマ15 決算手続	10
テーマ16 収益・費用の認識基準	4
テーマ17 課税所得の算定と税効果会計	6
テーマ18 本支店会計	8
テーマ19 合併と事業譲渡	4
テーマ20 連結会計Ⅰ(資本連結)	8
テーマ21 連結会計Ⅱ(資本連結Ⅱ)	8
テーマ22 連結会計Ⅲ(成果連結)	8
テーマ23 製造業会計	4
総復習・問題演習	44
日商簿記検定2級対策	50
最終考査	2
合計	238
	授業時数 214.2